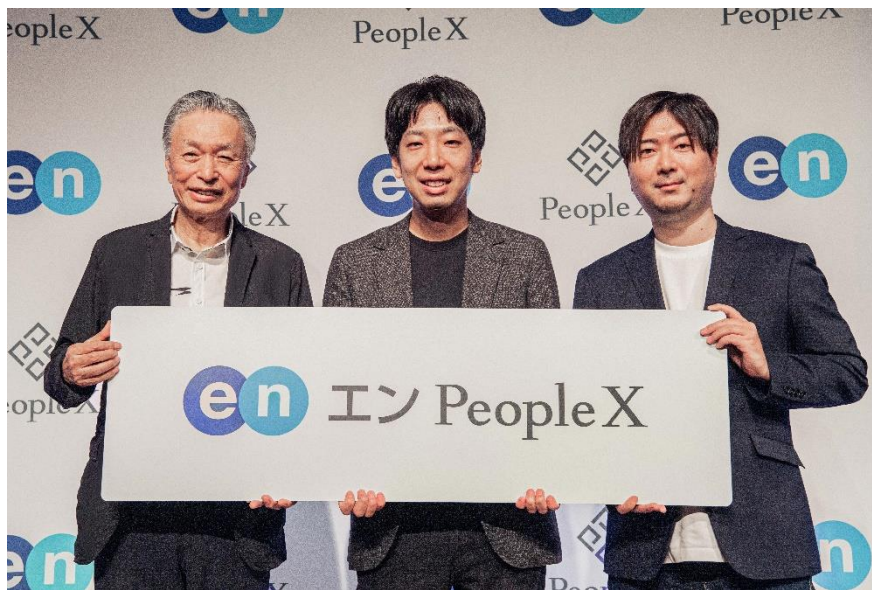


# エンとPeopleXが合併会社「エンPeopleX」を設立

## AIの力で「入社後活躍」を科学し、日本の労働力不足解消と生産性向上に寄与

エン株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役会長兼社長：越智通勝）と、株式会社PeopleX（本社：東京都新宿区、代表取締役CEO：橋大地、以下PeopleX）は合併契約を締結し、2026年4月に合併会社「エンPeopleX株式会社」を設立いたしました。



エンPeopleX サービスサイトはこちら ▶ <https://en-peoples.com/>

### 合併会社設立の背景と目的

生成AIをはじめとするテクノロジーの進展により、採用や人材育成のあり方も大きな変革期を迎えています。深刻な労働力不足と採用コストの上昇を背景に、AI活用による選考業務の効率化・高度化のニーズが高まっているほか、社員の離職率低減やエンゲージメント向上を目的とした定着・活躍支援等サービスへの関心が高まっています。

こうした市場環境の変化によって生まれている、従来の支援の枠組みを超えた多様なニーズに応え、テクノロジーを駆使した新たな価値提供を加速させるため、このたびPeopleXとの合併会社を設立いたしました。

本合併会社の設立は、エン株式会社にとっては構造改革期間における新規事業戦略の一つであり、PeopleXにとっては自社の持つ対話型AI技術を社会実装し、HRTechの新たなスタンダードを構築するための重要なステップとなります。

PeopleXは、「クラウドサイン」の事業責任者であった橋大地氏が率いる国内有数のスタートアップ企業です。対話型AI面接サービス「PeopleX AI面接」をはじめとする対話型AIサービス、また、これらを連携させた人事領域の総合型AIエージェント基盤「PeopleX AgenticHR プラットフォーム」などを開発・提供しており、AIプロダクトの高い開発力およびリソースを保有しています。

エンは2000年の設立以来、「『人』、そして『企業』の縁を考える」を事業バリューとし、「エン転職」「AMBI」「ミドルの転職」などの転職・採用支援サービスを中心に、離職予防・人材育成・評価などHR領域のサービスを包括的に提供してきました。3,000万名超の求職者データベース、60万社超との取引実績・営業網を強みに、採用のみならず「入社後活躍」までを一貫して支援する独自の価値を提供しています。

「HRTech×対話型AI」市場は急速に拡大しています。国内のAI面接市場は、年平均成長率35.4%という高い水準で推移しており、2023年の60億円から、2030年には500億円規模にまで達すると予測されています（※）。

本合併会社を通じて、PeopleXの持つ「最先端の対話型AI技術」と、エンが培った「国内最大級の求職者データベース・人的資本データ」「強固な営業力・顧客基盤」を融合させます。採用・人材育成領域でのシナジー創出と成長加速に加え、新規事業創出を通じて「HRTech×対話型AI」市場で独自のポジションを確立してまいります。

※市場規模および予測値は、MarketsandMarkets社、ITR、矢野経済研究所等の公開データおよび厚生労働省の統計に基づき、エン株式会社にて独自に算出。

## 合併会社（「エン PeopleX」） 事業展望

本合併会社では、PeopleXが提供するプロダクトのOEM提供、エンの既存プロダクトへのAI機能実装、新規事業の共同探索を行ないます。

### 1. PeopleXのAIプロダクトをエン株式会社向けにOEM提供

初期フェーズとして、PeopleXが持つAIプロダクト（AI面接・AI面談・AIロープレ）のOEM提供をしております。エンが持つHRの大きな顧客基盤にPeopleXの持つ最先端の対話型AIプロダクトを提供し顧客への価値提供を実現します。

### 2. 既存事業へのAI実装による提供価値の向上

エンが保有する既存プロダクトへのAI機能実装を推進してまいります。『入社後活躍×AI』をテーマに掲げ、以下のプロジェクトを皮切りに、既存サービスの利便性と精度の飛躍的な向上を目指します。

#### **エン転職 × AIアバター**

PeopleXのAIアバター技術をエン転職をはじめとしたエンの採用サービスに組み込みUX向上、入社後活躍に向けたマッチング精度向上を目指します。アバターとの対話による求職者のキャリアの棚卸や、求人検索のあり方の提案等、新たな求人サイト体験をユーザーに提供します。

#### **HR OnBoard × 対話型AI**

アバターによる対話型インターフェースを導入し、選択式回答では捉えきれなかった「社員の細かな心理変化」をキャッチ。精度の高い離職予兆の察知による効果的なフォローや自律的なキャリア形成のための成長を支援します。

### 3. AI×HR領域における新規事業の共同探索

中長期展望として、対話型AI技術を核としたグループ全体の技術基盤構築を推進してまいります。対話型AIとのやり取りから得られる、従来は取得困難だった「非構造化データ（価値観や思考の柔軟性など）」を構造化。これにより、個人の潜在的な可能性と企業のニーズをより高い次元で合致させる、次世代の入社後活躍を実現します。

## エンPeopleX株式会社

代表者 代表取締役社長 塩見拓己

住所 東京都新宿区西新宿6-5-1  
新宿アイランドタワー

設立 2026年4月

事業概要

- ・ PeopleX社製品のOEM販売
- ・ エン既存プロダクトへのAI機能実装
- ・ AI新規事業の探索



## 株式会社PeopleX

代表者 代表取締役CEO 橋 大地

住所 東京都新宿区西新宿2丁目6-1  
新宿住友ビル 24階

設立 2024年4月

事業概要

- ・ 対話型Agenticプラットフォーム「PeopleX AgenticHR プラットフォーム」の開発
- ・ 対話型AI面接サービス「PeopleX AI面接」の開発
- ・ 対話型AIロープレサービス「PeopleX AIロープレ」の開発
- ・ 対話型AI面談サービス「PeopleX AI面談」の開発
- ・ 人事・労務書籍の読み放題サービス「HR LIBRARY」の運営
- ・ エンployeeサクセスHRプラットフォーム「PeopleWork」の開発
- ・ マネジメント・育成支援「PeopleX マネジメントコンサルティング」



URL <https://corp.peoplex.jp/>

## エン株式会社

代表者 代表取締役会長兼社長 越智 通勝

住所 東京都新宿区西新宿6-5-1

設立 2000年1月

事業概要

- 採用支援事業
  - ・ 求人サイト / スカウトサービス / 人材紹介サービスの提供
- 定着・活躍支援事業
  - ・ 離職防止サービスの提供
  - ・ 社員向け教育・研修サービスの提供
- 人事コンサルティング事業
  - ・ 人事評価制度・報酬体系の設計および運用コンサルティング



URL <https://corp.en-japan.com/>

**株式会社PeopleX 代表取締役CEO 橋 大地氏 コメント**

この度、卓越した顧客基盤と支援実績を持つエン株式会社様とともに新たな取組を始動させられることを、心より光栄に思います。

PeopleXは、創業以来一貫して、世界中で働くすべての人々がその真価を発揮できる社会を創るべく、AI製品の開発に邁進してまいりました。PeopleXのAI製品も採用段階の支援だけでなく、入社後の活躍まで支援して初めて広い意味での「採用の支援」なのだという考え方から、製品を入社後のAIロープレ、AI面談と支援対象を拡充し続けてまいりました。この点、エン株式会社様も「仕事を大切に、転職は慎重に。人材を大切に、採用は慎重に。」というメッセージを掲げられ、活躍までの支援にこだわり続けた経営理念を心より尊敬しておりました。



この度の「エンPeopleX」の設立は、この志をより確かな形で社会に広げていくための、重要な一歩となります。

今後、エン株式会社様が長年培ってこられた広範な知見と、弊社の最先端技術を融合させることで、組織の課題や個人の潜在的な能力をより深く正確に捉え、ご支援していくことが可能となります。これにより、これまででは可視化されずにいた才能が適切に処遇され、組織全体の活力を引き出す仕組みをより広く提供してまいります。

人的資本の重要性が一層高まる中、両社の強みを結集し、企業の競争力底上げと一人ひとりの自己実現をより強力にご支援していく所存です。

**エン株式会社 代表取締役会長兼社長 越智 通勝 コメント**

この度、国内有数のAI開発力を誇るPeopleX社と、新たな一步を踏み出せることを大変嬉しく思います。

エンは、求職者・求人企業に向け「仕事を大切に、転職は慎重に。人材を大切に、採用は慎重に。」というメッセージを掲げています。仕事は人生の多くの時間を占めるものだからこそ、入社をゴールにするのではなく、その後の人生が豊かになる「活躍」にこだわらなければならない。この想いで、人材採用から、社員教育、評価・報酬制度のコンサルティングまで、幅広いサービスを展開してきました。



現在、日本が直面している深刻な労働力不足は、単に「人を補充する」だけでは解決しません。早期離職を防ぎ、一人ひとりが最適な場所で能力を発揮し、定着する「入社後活躍」こそが、企業の生産性を高め、実質的な労働力の最大活用に繋がると確信しています。

生成AIの台頭により、社会はかつてないスピードで変化しています。しかし、どんなにテクノロジーが進化しても、組織の未来を作るのは「人」であり、その意志決定は慎重であるべきだと私たちは考えます。

今回の合併会社「エンPeopleX」が目指すのは、AIによる単なる効率化ではありません。PeopleX社が持つ最先端の対話型AI技術と、エンが長年蓄積してきた膨大なデータと知見を掛け合わせることで、これまででは捉えきれなかった「個人の潜在的な可能性」や「定着を左右する細かな心理変化」を、より高い精度で科学することです。この新しい挑戦を通じて、日本の労働力不足という社会課題の本質的な解決に取り組んでまいります。

## エンPeopleX株式会社 代表取締役社長 塩見 拓己 コメント

かつて私は、起業やスタートアップでの経験が書類選考だけでは伝わらず、何度も機会を逃した経験があります。あの時感じた「経歴だけでは見えない価値を、きちんと届けたい」という思いが、今この会社に携わる原点になっています。

その後、縁あってエンに入社し、驚いたことがあります。転職・採用支援サービスを中心に、離職予防、人材育成・評価など、HR領域のサービスすべてが「入社後活躍」という一つの考え方でつながっていたことです。採用を「入社」で終わりにせず、一人ひとりが自分らしく力を発揮し、組織に定着し、成果を上げていくことにこだわり続ける姿勢に、深い共感を覚えました。

そして今回、PeopleXの対話型AIプロダクトを体験し、大きな衝撃を受けました。AIアバターとの対話を通じて自分の考えが言語化され、整理され、自分でも気づいていなかった可能性が引き出されていく。これはまさに、履歴書や職務経歴書だけでは見えなかった「その人の本質的な価値」を届ける力そのものだと感じました。

エンとPeopleXは、それぞれ異なるバックグラウンドや強みを持ちながら、HRという領域で「入社後活躍」という同じ考え方の実現を目指してきました。エンはマッチングの量だけではなく採用の本質に向き合い続け、PeopleXはAIの力で候補者や組織の可能性を可視化し、採用から活躍支援までを支えてきた。この二つの力が合わさることで、採用の精度と納得感を高め、ミスマッチの少ない出会いを実現できると確信しています。そしてその先に、個人の充実した仕事人生と、企業の持続的な成長の両立を生み出していきます。

まずはPeopleXのAIプロダクトをエンの顧客基盤に届けることから始め、エンの既存サービスへのAI実装、そしてお互いの資産を組み合わせた新たな事業の創出へと歩みを進めてまいります。

AIの力で「入社後活躍」を実現する。――その挑戦の先頭に立ち、新たな価値を生み出し、届けてまいります。



エンPeopleX サービスサイトはこちら ▶ <https://en-peoplex.com/>

本ニュースリリースに関する  
お問い合わせ先

エン株式会社 広報担当

<https://corp.en-japan.com/>

〒163-1335 新宿区西新宿6-5-1 新宿アイランドタワー

TEL : 03-3342-6590 MAIL : [en-press@en-japan.com](mailto:en-press@en-japan.com)